

【IMAGICA EEX が空間演出・体験設計を担当】
HYBE JAPAN 発、ENHYPEN “五感” 没入型 楽曲体感ミュージアムを初開催決定
『House of Vampire ～Dive into ENHYPEN Chronicle～』
2026 年 2 月 5 日(木)より東京・新宿にて開催

**～ENHYPEN の楽曲世界に入り込む抗えない感覚支配を、
最先端テクノロジーとクリエイティブで実現～**



株式会社 IMAGICA EEX は、株式会社 HYBE JAPAN が主催・企画・制作する、HYBE MUSIC GROUP アーティストとして初となる没入型楽曲体感ミュージアム『House of Vampire ～Dive into ENHYPEN Chronicle～』（2026 年 2 月 5 日（木）から 3 月 16 日（月）まで東京・新宿住友ホールにて開催）の空間演出・体験設計を担当します。

抗えない感覚支配による没入体験。

デビュー5周年を迎えるENHYPENの軌跡を辿る、五感を震わせる楽曲体感ミュージアム

デビュー5周年を迎えるENHYPENは、デビュー以来、独自のヴァンパイアコンセプトで愛されてきたグローバルグループです。最新のワールドツアーでは世界各地の大型公演会場を埋め尽くし、全世界67万人以上を動員。“K-POPトップティアグループ”としてキャ



リアハイを更新し続けています。

『House of Vampire ～Dive into ENHYPEN Chronicle～』（読み：ハウス・オブ・ヴァンパイア ～ダイブ・イントウ・エンハイプン・クロニクル～）は、ENHYPENの核となる「ヴァンパイア」のコンセプトと、これまでの楽曲世界を重ね合わせた、没入型楽曲体感ミュージアムです。来場者は「同じ血族（コウモリ）」となり、彼らの物語（叙事詩）の一部を追体験します。

本ミュージアムでは、デビュー作の『BORDER：DAY ONE』から『ROMANCE：UNTOLD -daydream-』まで、ENHYPENの音楽とストーリーをテーマにした7つの部屋を巡ることで、まるで登場人物のひとりとしてミュージックビデオの世界に入り込んだかのような、特別な体験をお楽しみいただけます。

<イベントストーリー>

あなたの元に届いたとある館への招待状

そこは時間が止まってしまった7人のヴァンパイアの棲家

足を踏み入れれば現実が消え去り、五感は完全に支配される
夢幻の旋律が閉じ込められた部屋を巡り、辿り着くのは隠されたエピローグ

彼らの紡ぐ物語を完成させるのは…？

ENHYPEN コメント映像はこちら：

https://x.com/enhypo_jp/status/1998939543190299105

最先端テクノロジーとクリエイティブで実現する深い感覚支配

本ミュージアムの7つの部屋には、それぞれ異なる映像技術を用いた空間演出が施され、ここでしか体感できない没入空間を構築しています。特にクライマックス空間では、来場者の五感を震わせる体験を実現するため、最新の3D LED技術を採用し、3Dグラスを通して深い没入感が体験できる仕様となっています。

●3D LED 映像システムの導入

独自の偏光フィルターを施工した3D LEDディスプレイ・システムを採用しています。専用3Dグラスを通して映像を見ることで、映像が空間の中に立体的に立ち上がり、自分の周囲の空間そのものが楽曲世界に変容していくような圧倒的な立体感を体感できます。

●没入体験の強化

この高精細な3D映像演出により、メンバーの存在感や世界観が視界一面に広がり、来場者はどこを見ても作品世界から逃れられない、“感覚が支配されていく”ような没入感を生み出します。映像と現実空間の境界が溶け合う中で、ENHYPENが作り上げてきた世界の中に、身体ごと引き寄せられていくような圧倒的な臨場感を味わうことができます。

また、入場時からコウモリ（血族）への“変身”を演出する特別なアイテムや、フラッシュ撮影によって画面が劇的に変化するフォトスポットなど、物語の前後をつなぐ仕掛けも多数用意し、ストーリーへの没入感と来場者同士の一体感を高めます。展示の最後



には、ENHYPENが紡ぐ「永遠に続くクロニクル」のストーリーにおいて、来場者が自らの選択によって進む道を選ぶことになる二つの扉が待ち受けています。

本ミュージアムは、ファン（ENGINE）の皆様はもちろん、先進的なテクノロジーを駆使した展示会に関心のある方や、K-POP全般に関心のある方にも楽しんでいただける画期的なコンテンツです。

ぜひ、ここでしか味わえない「自分自身が楽曲の登場人物になったかのような没入体験」をお楽しみください。

<開催概要>

展覧会名	House of Vampire ～Dive into ENHYPEN Chronicle～
紹介文	五感を震わせる ENHYPEN楽曲体感ミュージアム
開催期間	2026年2月5日（木）～3月16日（月）
会場	新宿住友ホール（東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビルB1F）
主催・企画・制作	HYBE JAPAN
空間演出・体験設計	IMAGICA EEX
チケット情報	後日発表予定
イベント公式サイト	https://www.hybejapan.events/enhyphen/immersive-houseofvampire

【ENHYPEN（エンハイプン）について】



JUNGWON・HEESEUNG・JAY・JAKE・SUNGHOON・SUNOO・NI-KIからなる7人組グローバルグループ。Mnetの超大型プロジェクト『I-LAND』から誕生し、2020年11月にデビュー。2024年7月にリリースした2nd Studio Album『ROMANCE : UNTOLD』が初のトリプルミリオンセラーを突破。今年6月にリリースした6th Mini Album『DESIRE : UNLEASH』はENHYPEN通算3作目のダブルミリオンセラー作品に。2024年10月から2025年10月にかけて開催された3回目のワールドツアー「WALK THE LINE」は、ドーム・スタジアムのような大型公演会場で計19都市32公演で全世界67万6000人余りを動員し、自身最大規模のワールドツアーを成功裏に終えた。特に、K-POPボーイグループでデビューから最速で日本3都市ドームツアーを回った後、海外アーティストの中でデビュー後最速（4年7ヵ月）で日本スタジアム公演を実現し、「公演強者」の地位を誇っている。今年7月にリリースされた日本4thシングル「宵 -YOI-」は、日本レコード協会 10月度 ゴールドディスク認定で自身初の「トリプル・プラチナ」認定を獲得するなど、キャリアハイ更新を続けている。



【HYBE JAPANについて】



HYBE JAPAN は、音楽産業のビジネスモデルを革新するグローバルエンターテインメントライフスタイル・プラットフォーム企業 HYBE の日本本社として、HYBE MUSIC GROUP APAC をはじめとしたアーティストの日本での公演やオリジナルコンテンツ、IP などのソリューションを提供しています。HYBE 韓国本社が提供するグローバルコンテンツ・サービスを日本市場向けに展開することに加え、日本オリジナルコンテンツの企画・制作や、日本独自のマーケティングに基づいたサービスを提供し、グローカリゼーションを推進しています。

【IMAGICA EEX（イマジカ イクス）について】



未来を思考し、クリエイティブとテクノロジーによって、プロトタイプから社会実装まで
パートナーとともに伴走し、社会課題の解決と豊かな未来を創造するエクスペリエンスデザインカンパニーです。

会社名：株式会社IMAGICA EEX

設立：2020年7月3日

所在地：〒105-0022 東京都港区海岸一丁目14番2号

代表者：代表取締役社長CEO兼CCO 諸石 治之

事業内容：エンタメテックビジネスの事業企画、戦略的投資、技術およびIP開発

公式サイトURL：<https://eex.co.jp/>

note：https://note.com/_eex_

X：https://x.com/___EEX___